

6年生の保護者様

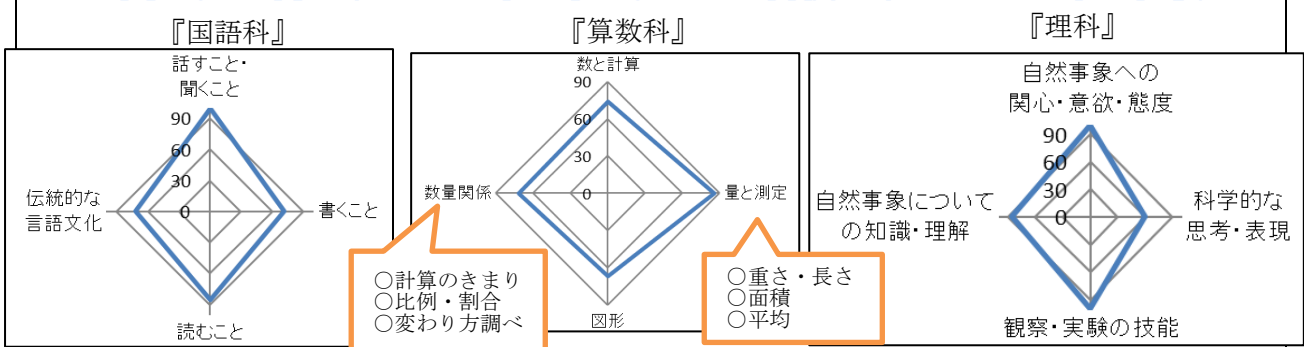
篠山市立大山小学校

校長 小田 環

篠山市立大山小学校6年生 学習・生活に関する学力向上プラン ～全国学力量習状況調査、篠山市学力・生活習慣状況調査を受けて～

本校では、6年生を対象に4月に実施した全国学力量習状況調査、篠山市学力・生活習慣状況調査をもとに授業や生活指導等の改善を行うため、本紙『学習・生活に関する学力向上プラン』を作成しました。学力の定着状況をご理解いただき、子どもたちの学習及び生活習慣の改善や学校の教育活動に対してご支援いただければありがたいと思います。

全国学力量習状況調査、篠山市学力・生活習慣状況調査の結果の概要



課題とこれからの対応

『国語科』

「書くこと」の問題において課題が見られました。国語科の授業を中心に、与えられた条件に応じた文章を書いたり、文章全体の構成を考えながら文章を書いたりする機会をもつことで、書く力を育てていきます。

『算数科』

「図形」に関する問題において課題が見られました。教科書に出てくる図形をイメージしやすくするために、図形の実物を用いながら授業をすすめていきます。また、教室の目につきやすい所に図形を展示し、授業以外の時間でも図形に触れる機会を多く取り入れていきます。

『理科』

「流れる水のはたらき」と「もののとけ方」の問題において課題が見られました。授業で既習事項の再確認を行ったり、自主学習での復習を促したりすることで、学習内容の定着を図っていきます。

『学習習慣・生活習慣等についての児童質問紙』

家庭学習の習慣に関する質問で、予習をする時間がとれていないという状況が見られました。2学期からは算数の授業や、自主学習において予習をする機会を設け、中学校での学習に繋げていきます。また、携帯やインターネットに関わる時間が多くなってきているため、情報モラルについて授業で考える機会を作り、ネットトラブルに巻き込まれないように指導していきます。

【保護者へのお知らせとお願い】

学校・家庭・地域が連携して、ともに子どもたちの成長を見守っていききたいと思います。今回の調査結果を生かして、お子様一人一人についての学習のあり方や生活習慣について、学校としての指導方法を検証し、取り組みを充実させていきます。

特に、6年生には中学校での生活を見据え、自分から進んで学習する習慣を身につけてほしいと思います。高学年の家庭学習の目安が60～90分となっていますので、宿題に加え自主的に学習ができるようにご家庭での声掛けをお願いします。また、テレビやゲームの時間も多い傾向にあります。テレビやゲーム、インターネット等の利用につきましても、ご家庭でのルールづくりをお願いします。

今一度、『家庭学習の手引き』及び『大山学びのスタンダード』を参考に、学校での学びを確実に身につけられるよう、ご支援をよろしくをお願いします。

